

もくじ



特集	長野県林業大学校40周年記念式典……………2
	長野県林業大学校創立40周年記念シンポジウム &オープンキャンパスのお知らせ
	クマ注意 喚起/狩猟免許……………3
トピックス	各地域での取組……朝日村役場新庁舎建設(松本)/ 伊那市50年の森(もり)ビジョン(上伊那)…4 ……春の緑化運動を展開(北信)/ 里やんと山ちゃんからのお知らせ… 美味しく食べて竹林整備……………5
お知らせ	信州山の日お知らせ……………6
県森連だより	……………7
長野県の木材市況	……………16

長野県林業大学校創立40周年記念式典を開催しました



- 開催日・場所** ●平成30年6月9日(土)
●木曾町文化交流センター
- 主催** ●長野県林業大学校創立40周年記念事業実行委員会
- 内容** ●記念式典・鼎談・祝賀会

昭和54年4月の開校以来40年を経過し節目を迎えるにあたり、記念式典等を開催しました。

当日は、阿部知事をはじめ県議会、国関係機関、市町村、林業大学の講師、保護者会、同窓会など多くの関係者約160名が集い、節目を迎えた喜びを共にしました。

式典の中では、校歌斉唱・40年の歩み紹介の後、林業大学校を開校以来ずっと支え続けてきていただいた名古屋大学名誉教授の只木良也先生と奥様への功労者表彰・花束贈呈が行われました。



知事及び林業関係者による鼎談



祝賀会の様子

次に「これからの林業大学校を考える」をテーマとして、行政・有識者・民間事業体の3者の視点から、鼎談が行われました。（阿部知事・信州大学植木教授・浜田久美子さん・勝野木材社長勝野智明さん）

祝賀会は会場セットを替えて行われました。「スローフード木曾」により用意された地元食材に舌鼓をうちながら歓談が進む中、20期生畠山さんの「回想と未来へのことば」や只木先生のスピーチなどが行われ、最後は万歳三唱で締めくくられました。

長野県林業大学校創立40周年記念シンポジウム開催のお知らせ

- ❖ 日 時：平成30年8月4日(土) 13:30～16:00
 - ❖ 場 所：木曾郡木曾町 木曾文化公園文化ホール
 - ❖ メインテーマ：“森林(もり)”を支える若者を育てる！
 - ❖ 内容：①基調講演 名古屋大学名誉教授 只木良也氏
林野庁研究指導課課長 森谷克彦氏
 - ②パネルディスカッション コーディネーター：只木良也氏
パネラー：神村光雄 木曾森林組合代表理事組合長
野村 弘 木曾官材市売協同組合理事長
森谷克彦氏
- 問い合わせ・申込先 〒397-0002木曾郡木曾町新開4385-1 長野県林業大学校
TEL:0264-23-2321 FAX:0264-21-1058
Eメール：ringyodai@pref.nagano.lg.jp

長野県林業大学校オープンキャンパスのご案内

～来て・見て・感じて 長野林大を体感～

下記の日程でオープンキャンパスを開催いたします。施設を見たり、先輩学生から直接話を聞いたりして、林大の魅力を実感してみてください。学生・生徒さんはもちろん、ご家族や付き添いの方も大歓迎です。ぜひ一度お越しください。

- ◇ 開催日及び時間 第1回 平成30年8月 4日(土) 10:00～11:30
第2回 平成30年8月19日(日) 9:30～11:30
*11時30分より、寮食の試食や個別相談もごさいます。(希望者)
- ◇ 内 容 学校説明、校内見学、THE林大体験「かっこよく木を切ろう」など、寮食試食(無料、希望者)、個別相談(希望者)
*第1回はTHE林大体験は行いません。
- ◇ 申込方法【事前申し込みが必要です。】
ファクシミリ、電子メール、郵便はがき、電話のいずれかの方法で、開催日の1週間前までに上記までお申し込み下さい。

～平成31年度入学生の募集について～

ホームページには学生募集のご案内も掲載しております。募集人員は20人です。詳しくは「入試情報」をご覧ください。上記までお問い合わせください。

クマによる人身事故に遭わないために ―一番大事なのは、クマに出会わないこと!!―

長野県は、豊かな自然環境に恵まれることから、夏以降のキノコ採り、溪流釣りなど山に入山される機会が多くあります。

しかし、自然が豊かな本県には、ツキノワグマがほとんどの地域に生息しており、残念なことこれまでにクマによる事故が発生しています。

クマによる人身事故を避けるためには、クマに出会わないことが一番大事ですので、山に入る際は、次のことに注意してください。

- ◇薄暗くクマが見つけにくい朝夕には、できるだけ山に入らない
- ◇山に入る際は、単独ではなく、複数で声を掛け合いながら行動する
- ◇周囲を常に確認する
- ◇クマの痕跡をみつけたら引き返す

クマは、サクラなどの果実、ドングリ等山の中の食べ物を探して動いているので、どこでもクマに出会う可能性があります。また、沢筋などは水音でクマも人もお互いの気配を感じず接近してしまうことがあります。山中では周囲に気をつけて、クマの足跡、糞、木の幹のひっかき痕などを見つけたら、それ以上近づかず引き返しましょう。

- ◇音が出るもの(笛、クマ鈴、ラジオ等)を鳴らしながら行動する
- クマは、人の気配を感じると、通常は、自分から人を避ける行動をとります。山に入る際は、できるだけ鈴等の音を出しながら行動しましょう。

- ◇子グマを見つけたら絶対近づかない
すぐに立ち去る

子グマの近くには必ず母グマがいます。母グマは子グマを守るために、人へ攻撃してくる場合があります。子グマがどんなにかわいくとも絶対近づかずに、静かにクマを確認しながら立ち去りましょう。

事故を防ぐには、自分からクマに出会わない努力が一番大切です。



【鳥獣対策・ジビエ振興室】

第2回・第3回狩猟免許試験 初心者狩猟免許試験講習会のお知らせ

9月、10月に狩猟免許試験を実施します。

また、試験内容に即した初心者狩猟免許試験講習会を開催します。

長野県内に住所があり、狩猟免許を取得したいとお考えの方や、種別の異なる狩猟免許を取得したい方は、受験が必要です。

27年度から「網猟免許」及び「わな猟免許」は、免許取得年齢が引き下げられ、満18歳以上の方から受験可能になりました。

狩猟免許は、趣味としての楽しみのほか、有害鳥獣の捕獲等、地域に貢献する有意義な資格です。

受験・受講を希望される方は、お近くの地域振興局林務課へお申込みください。

○試験及び講習会日程

左の日程表をご確認ください。

○受付期間

- 第2回試験 平成30年8月6日(月)～8月17日(金)まで
- 第3回試験 平成30年9月3日(月)～9月14日(金)まで

狩猟免許の種類

免許の種類	使用できる猟具	受験可能年齢
網猟免許	網を使用した狩猟	満18歳以上
わな猟免許	わなを使用した狩猟	満18歳以上
第一種銃猟免許	装薬銃を使用した狩猟	満20歳以上
第二種銃猟免許	空気銃を使用した狩猟	満20歳以上

※ 年齢は受験日当日の年齢

狩猟免許試験日程

区分	年月日	会場
第2回	平成30年 9月9日(日)	佐久合同庁舎
		飯田合同庁舎
		穂高公民館
第3回	平成30年 10月2日(火)	県営総合射撃場(辰野町)
		長野合同庁舎

初心者狩猟免許試験講習会日程

区分	年月日	会場
第2回試験者 対象	平成30年 8月29日(水)	木曾合同庁舎
		飯田合同庁舎
		穂高公民館
		大町合同庁舎
第3回試験者 対象	平成30年 9月3日(月)	大町合同庁舎
		佐久合同庁舎
	平成30年 9月4日(火)	北信合同庁舎
		県営総合射撃場(辰野町)
		長野合同庁舎

木材の魅力発信！木質循環につなぐ一歩

「朝日村役場新庁舎建設」

今春、100年の計として7年の歳月をかけた朝日村役場新庁舎が開庁しました。

朝日村は長野県の中央、松本平の西南端に位置する人口4,600人の小さな村です。村の面積の87%が山林で、うち6割をカラマツが占めています。建設にあつては、村の地域資源である村産木材を活用し、県内で開発された建材の採用や先導的な構法等を取り入れた計画とし、この取組が評価され国土交通省所管の補助事業「サステナブル建築物等先導事業（木造先導型）」に採択されました。

建物の特徴としては、カラマツを主体とした大断面集成材、信州型接着重ね梁、壁柱構法等を採用した構造計画、樹齢300年のヒノキを象徴木として建立、内外装には村産7種類の木材を箇所毎に張り分けた仕上とする等、木を積極的に表して使い「見て・触れて・感じる」木の魅力・温もりあふれる建物としています。また、設備面では地中熱利用による冷暖房設備の導入や、太陽光発電設備による受給電力の軽減を図るなど地域資源である再生可能エネルギーを活用し、木材活用によるCO₂固定量の増大と併せた地球環境に配慮したものとなりました。加えて、店舗棟の併設やイベント等に使用が可能な交流スペースを設け、人が行き交う地域交流の拠点、賑わいの場とし、村民の拠りどころとなる施設としました。

朝日村ではこれまでも保育園や観光宿泊施設の建設、小学校児童の机・椅子など、多くの公共施設に村産木材を活用してきました。

今後、新庁舎も含め、村内外に木材の魅力発信・村産木材の流通の足掛かりとし、木質循環と観光・農業といった他分野との連携による地域の活性化を目指していきます。

【朝日村役場】



製材所に搬入された村産カラマツ



壁柱構法



内装材使用のカラマツ突板(単板)



象徴木
(樹齢300年ヒノキ)

「伊那市50年の森林（もり）ビジョン」 地区説明会を開催

伊那市では、次世代に健全で豊かな森林を引き継ぐために、50年後の森林のあるべき姿を設定し、6つの目標を掲げた「伊那市50年の森林（もり）ビジョン」を平成28年2月に策定しました。

平成29年度には、このビジョンの実現に向けて、航空レーザ測量の結果など客観的な数値データと市内外の有識者の意見を反映し、市内の森林を「山地保全・水保全」「生物多様性・文化」「コミュニティ」「木材生産」の4区分にゾーニングし、森林整備や資源活用を進めようとしています。

現在、市内の各地区で、ビジョンの概要やゾーニング(案)を説明し、今後の森林整備や市民との関わり方について、意見等を求めるための説明会が開催されています。連日、会場には大勢の方々が来場し、熱のこもった質疑が行われ、市民の皆さんの関心と期待の高さがうかがえます。

【上伊那地域振興局】

ビジョンが掲げる6つの目標

自然・森林資源
に対する目標

生物多様性を中心とした自然環境の保全と向上

山地保全と水資源保全の機能向上

森林生態系の健全性と活力の向上

市民が担う目標

森林の生産力と林業経営の向上

地域の持続可能な経済発展を担う林業・木材産業活動の推進

森林・林業の要請に応える住民参加の推進



長谷地区で開催された説明会

春の緑化運動を展開

北信から植樹・育樹等のイベント紹介

六月九日(土)に野沢温泉村で開催した「北信州森林祭」と「北信地区みどりの少年団交流集会」、六月二十四日(日)に山ノ内町で行われた「ABMORI(エビモリ)」について紹介します。

梅雨の時期にも拘らず両日とも天候に恵まれ、健全な森林を次代に引き継ぐための有意義な催となりました。

○「北信州森林祭」は四百名の参加者により、オリジナルスポーツパーク(長野オリンピック1998のバイアスロン競技会場)周辺において、オオヤマザクラの記念植樹と、二〇一四年に長野県ふれあいの植樹祭において植林されたスギの下草刈りを、また、



森の再生・1万本の植樹(ABMORI) オリジナルなシオリづくり(交流集会)

管内のみどりの少年団により植樹周辺と草刈り跡地に、草の成長を抑制するために栄村産のスギチップを敷き詰める作業が行われました。
お花見とスギの成長を願って心地よい汗を流していただきました。
当日の午後からは、北信地区みどりの少年団交流集会を開催し、十一団、約百八十名の団員がウォークラリーや葉を使ったシオリづくりに挑戦し、講評をいただいた中野市立日野小学校の福澤校長先生からの、森林の大切さや自然と触れ合う楽しみなどのお話しに、みなさん真剣に耳を傾けていました。
○今回で五回目となる、信州・志賀高原から始まる市川海老蔵「いのちを守る森」づくり「ABMORI」は、県内外から参加した約千五百人が志賀高原の蓮池スキー場跡地に、自生樹種であるブナやミズナラなど十九種類、一万本のポット苗木を植樹しました。ユネスコスクールに認定されている中野西高等学校の生徒などが植樹リーダーを務め、地元の子供の三つの小学校児童の参加や、子供連れの家族も多く見られ、日本の美しさを後世に継承する有意義な森づくりの一日となりました。

【北信地域振興局】



みごとに桜が咲きますように(森林祭)

里やんと山ちゃんからのお知らせ

美味しく食べて竹林整備 ~里山の資源を活用した地域づくり~

天竜川^{がらけうきょう}復活プロジェクト(飯田市竜丘地区)の活動の紹介

飯田市で、里山を覆い尽くしている竹林を自分たちの手で何とかしようと、メンマを作って竹林の整備をやっている人達がいるんですよ!



山ちゃん

な〜に!?メンマって大好物だぞ。ところで、メンマって…え?竹を食べてたの?



里やん

竹というよりタケノコですかね。でも、タケノコでは食べられなくなった地上に伸びたものも材料になるんですって。子どもでも収穫作業ができるし、密集した竹や枯れた竹も片付けられて、竹林も見違えるようにきれいになったんですよ。それに、味が「おいしい!」って評判らしいですよ。この前は、県庁の「おいしい部局長会議」で知事や県の部局長が大鼓判を押したんですよ!



山ちゃん

食べてみたいね〜。新しい地域の特産品にもなるし、竹林もきれいになるし、いいことばかりだね!



里やん

そうそう。メンマの国内のシェアは99%が外国産だっていうから、地域の材料を使った安心・安全な食材って言うんですよ。それに、メンマは竹に含まれる乳酸菌が発酵してできる発酵食品で、製造もしやすいんですよ。それから、収穫作業や竹林の整備に参加する子ども達は、学校でできない勉強もできるんですよ。地域に愛着が湧きますよね。あなたももう少し勉強した方がいいですよ。



山ちゃん

へ〜山ちゃんは物知りだね。また一つ、里山の発見ができたよ。あ、頑張ってるのは山ちゃんじゃなくて地域の人たちだけだね(笑)。



里やん



おいしい部局長会議の様子



森林環境教育



きれいに整備された竹林

【森林政策課】



「信州山の日」フェスタを開催します



平成二十六年に制定された「信州山の日」。五年目となる今年も「信州山の日」の七月二十二日(日)、飯山市なべくら高原で「信州山の日」フェスタin飯山・なべくら高原を開催します。

今年のフェスタは、「信州山の日」の周知と定着という目的に加え、信州アフターデスティネーションキャンペーン等とも連携し、多くの県民の皆様は信州の山の魅力に触れていただく機会としたいと考えています。

地元飯山市秋津小学校みどりの少年団の皆さんなどによる「信州山の日」宣言や高原の癒しコンサート、ポールを使ったウォーキング講習会など多彩なイベントを行います。

また、信州の山岳文化に関するシンポジウムも開催します。
「信州山の日」フェスタにぜひ、お越しください。
【森林政策課】

「信州山の日」フェスタin飯山・なべくら高原

開催日 平成30年7月22日(日)午前10時～午後4時

開催場所 飯山市なべくら高原・森の家

主な内容

- ★ 10:00～10:20 開会式
- ★ 10:30～11:00 高原の癒しコンサート(無料)
長野県出身の高山賢人さんによる二胡の演奏
- ★ 11:00～12:00 スライドショー・なべくらの四季(無料)
飯山市在住の写真家星野秀樹さんがなべくら高原の四季を紹介
- ★ 12:00～、15:00～ プナの森コンサート(無料)
プナの森の中で、榎原長紀さんによるアコースティックギターの演奏

○ 体験プログラム(無料)

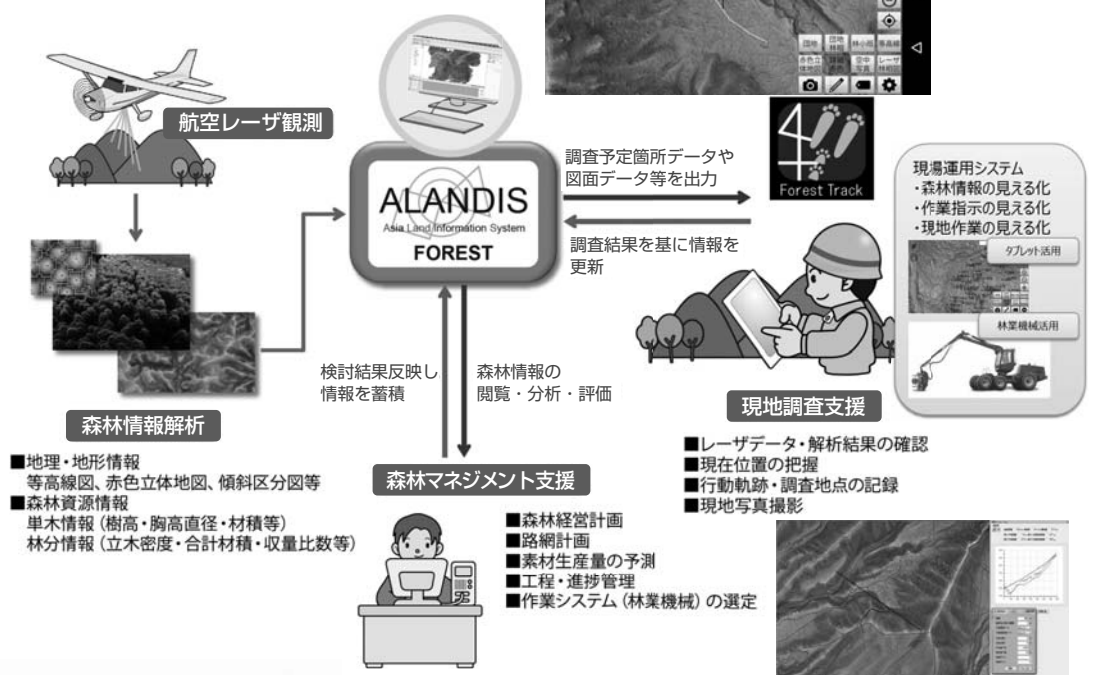
参加方法: 当日、総合受付にお申込みください。
(ポールdeアクティブウォーキング講習会を除く。)

- ★ 森林ヨガ(各回20名)
 - ・ 実施時間 10:30～11:30、14:00～15:00
- ★ 森林セラピー散策(各回10名)
 - ・ 実施時間 11:00～12:00、13:00～14:00
- ★ 森のようちえん(各回10名)
 - ・ 実施時間 10:30～11:30、13:00～14:00
- ★ ポールdeアクティブウォーキング講習会(各回30名) ※ 要事前申込
 - ・ 実施時間 11:30～12:30、14:00～15:00

このほか地元の食材や料理が堪能できる飲食等ブースや、楽しいイベント盛りだくさん!

既存データの活用と現況把握から始めましょう!

自治体担当者様への提案です!



アジア航測株式会社 信越支店

長野県長野市大字鶴賀751-6番地 大成第2ビル

TEL: 026-226-4750
FAX: 026-226-8692



森林の健全な育成のために

平成30年度長野県造林協会通常総会

6月27日(水)、長野県造林協会通常総会(会長・藤原忠彦)が長野県林業センタービル(長野市)にて開催されました。

本協会は80の会員(61市町村、15森林組合、4県域団体)によつ



総会の様子

て構成され、森林の健全な育成に寄与することなどを目的としています。

通常総会は、長野県森連高田幸生専務理事の挨拶に続き、中部森林管理局川戸英騎森林整備部長と、県林務部森林づくり推進課県産材利用推進室丸山勝規室長からご祝辞を頂いた後に議事が執り行われ、各議案についてそれぞれ審議の上、原案通り承認されました。

本協会では、平成29年度の活動として森林環境税の検討状況と再造林等の森林施業の推進について林業セミナーを行ったほか、松くい虫被害対策へのリモートセンシング技術の活用についての研修会を開催、林業施策について国会議員への要請活動を行いました。

本年も引き続き、各方面に森林の大切さ林業の役割の重要性を認識していただけるよう活動を推進していきます。

木質構造材の

普及、着々と

齋藤木材工業株式会社の取組

総会終了後は森林・林業セミナーが開催され、齋藤木材工業株式会社齋藤廣様より、「大規模木質構造建築物への挑戦〜街に見えない森が増えて行く」と題して講演をいただきました。

セミナーには40名を超える傍聴者が集う中、同社が行う木質構造建築の取組みとして、「燃エンウッド®」等の耐火集成材の仕組みや耐火試験の様子などの解説をしていただきました。

また、施工事例の紹介では、長時間の治療を要する患者さんの心的負担軽減効果について好評を得ている病院の施工事例など、実際の利用者の反響なども交え詳しく解説していただきました。

※燃エンウッド®は(株)竹中工務店の登録商標です

◆日本には200年以上前から集成材があった!!

◆集成材の強度や耐久性は?

◆耐火集成材は何故火災に強いのか?

気になった方はこちらへ↓

齋藤木材工業株式会社

ホームページ

<http://www.saito-mokuzai.co.jp>



齋藤氏による講演



耐火集成材を使用した施工例(齋藤木材工業(株)HPより)



新たな時代を迎えるために よりよい組織作りを目指して 森林組合経営改善支援委員会開催

平成30年6月15日(金)、長野県林業センタービル会議室(長野市)にて、平成30年度森林組合経営改善支援委員会が開催されました。同委員会は、「林業県」への飛躍に向けて、森林組合が経営上の課題を解決し自立的経営に転換することが必要であり、このために、経営等の第一人者による経営診断



経営改善支援委員会の様子

及び改善指導を実施し経営基盤を強化することを目的として設置されました。

当日は、大学教授、公認会計士、中部森林管理局、県林務部、森林組合関係者など計9名の委員の出席がありました。

「今後の新たな森林管理システムのなかでも森林組合組織は重要な位置づけになると考えられる。この事業を通じて長野県の森林組合がより良い組織となる為の活発な議論をしたい。」—委員会の委員長を務める土屋俊幸教授(東京農工大学)が意気込みを述べる中、会議が始まりました。

会議は、初めに平成29年度に5組合で実施した経営診断の結果と課題について、各組合の取組み状況の報告とそれに対する議論が行われました。次いで、本年度の事業実施計画について、支援を行う

森林組合と取組内容、最後に、「県内森林組合系統の信頼回復に向けた行動宣言」の実行に向けた具体的な実施方法について、議論が行われました。

委員会の中では、森林組合組織におけるガバナンスの強化について県下の森林組合が組織的に取組む必要性や公正な会計処理の徹底の為の取組みについて活発な意見が交わされました。

役割と責任胸に 職長・安全衛生責任者教育

職長・安全衛生責任者教育(主催・長野県森林組合連合会)が6月26・27日に、安曇野市・もくりゅう館にて開催されました。

この研修会は、現場における作業員の安全向上と指導・監督能力の向上を目的として、県下の森林組合を対象に技能職員および一般職員参加のもと開かれました。

当日は、RSTトレーナーの横山繁樹氏に講義を行っていたいただきました。研修内容は、職長の役割、

指導及び教育の方法から始まり、リスクアセスメントや作業の改善の方法、作業手順の定め方、災害



横山講師による講義



グループワークの様子

発生時における措置、災害事例研究など、計14時間にわたる研修が行われました。

本研修後、受講者には労働安全衛生法で定められた「職長・安全衛生責任者教育カリキュラム」に基づく修了書が交付されます。

第3回

協同組合とは

1分でわかる森林組合
2018

協同組合とは共通する目的のために個人や中小企業者等が集まり、組合員となって事業体を設立して共同で所有し、民主的な管理運営を行なっていく相互扶助組織です。日本では農協、漁協、生協、森林組合等があります。よく耳にする「コープ」は「Co-operative」(Co.:共) + operative:働く)の略語です。

その起源は諸説ありますが、19世紀にイギリスの労働者らによる生産・消費組合であるロッチデー
ル公正先駆者組合が組織として最初の協同組合といわれています。

株式会社は株主によって構成され、その株式によってより高い配当を受けることを目的としています。これに対し、協同組合における組合員の出資は協同活動を行う元手であり、組合員は組合の事業を自ら利用することによって、生産や生活を向上させることを目的としています。また、株式会社では一株一票制がとられています。協同組合は出資の多い少ないに関係なく一人一票制がとられており、人間的平等による民主的運営がされています。

このような協同組合のあり方を特徴づけるものとして、協同組合原則(①自発的で開かれた組合員制②組合員による民主的管理③組合財政への参加④自治と自立⑤教育、研修、広報⑥協同組合間の協同⑦地域社会への関与)があり、日本だけでなく世界中の協同組合において、その価値を实践する指針とし、活動をしています。そしてこのような世界的な広がりをもつ「協同組合の思想と実践」が2016年にユネスコの無形文化遺産に登録されました。

JForest

『森の恵みふれあい祭り』

山の恵み盛りだくさん！木材市場にあそびにおいでよ！

日時：平成30年8月4日(土)

午前9時～午後3時

場所：中信木材センター もくりゅう館

安曇野市三郷温 4000 番地

☎0263-77-2347

- ・わくわく！木材市場見学ツアー★
- ・和太鼓にアルフホルン!? けん玉!!!
地域の方々の素敵なステージ♪
- ・木工教室や木のボールプールで木と遊ぶ
- ・一点物の板材の即売、ギター&カホンの展示
- ・フ口も認めるこだわりの林業用品の販売
山菜や乾椎茸など山の味覚も並びます。



主催：長野県森林組合連合会 中信木材センター / 松本広域森林組合
後援：中信森林管理署 / 長野県 松本地域振興局 / 安曇野市



暑中お見舞い申し上げます



XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX



XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

一般社団法人
長野県林業センター

理事長 藤原忠彦
副理事長 宮崎正毅
副理事長 水本正豪
常務理事 塩入茂

長野県森林組合連合会

会長 藤原忠彦
副会長 林和弘
専務理事 高田幸生

長野県木材協同組合連合会

理事長 宮崎正毅
副理事長 佐原良彦
副理事長 都築陸彦
副理事長 大久保透
副理事長 麦島幸宏
専務理事 小宮野和夫
事務局長 松本寿弘

一般財団法人
長野県林業労働財団
長野県林業労働力確保支援センター

理事長 山口勝也
役員一同

長野県林業団体協議会

会長 高田幸生
副会長 宮崎正毅
副会長 水本正豪

林業・木材製造業労働災害防止協会
長野県支部

支部長 宮崎正毅
副支部長 高田幸生
専務理事 阿部勝彦
事務局長 小島生彦

信州木材認証製品センター


理事長 宮崎正毅
副理事長 齋藤廣
副理事長 高田幸生
専務理事 小島生彦
事務局長 松本寿弘

国立研究開発法人 森林研究整備機構
森林整備センター
長野水源林整備事務所

所長 春原武志
会 長 中村武雄

長野県治山林道協会

会長 羽田健一郎
役員一同



長野県緑の基金では、緑の羽根に抵抗感があるという県民の皆様からの声を踏まえて、2006年にオリジナルピンバッジを作りました。そしてこの度新たに「鹿革のピンバッジ」を作成しました。募金額1,000円以上でご希望者にお渡ししています。(全8色ございます。)詳しくは公益財団法人長野県緑の基金まで。
TEL026-232-0111 内線4819

一般社団法人
長野県猟友会

会長 竹入正一

長野県山林種苗協同組合

理事長 富澤修一
役員一同

森林・林業の総合アドバイザー
一般社団法人
長野県林業コンサルタント協会

理事長 羽田健一郎

長野県林業薬剤防除協会

会長 牧司

南佐久北部森林組合

代表理事 佐々木定男
組合長

南佐久中部森林組合

代表理事 黒澤和夫
組合長

レストラン 四季の味 樹木里
南佐久南部森林組合

代表理事 藤原忠彦
組合長

緑を育て山を守る
佐久森林組合

代表理事 山岸喜昭
組合長
役員一同

緑の担い手
信州上小森林組合

代表理事 倉沢明人
組合長
役員一同



XXXXXXXXXXXX



暑中お見舞い申し上げます



XXXXXXXXXXXX

<p>長野県林業経営者協会 会長 神戸直日</p>	<p>一般社団法人 長野県林業普及協会 会長 林和弘</p>	<p>長野県森林組合長会 会長 林和弘</p>	<p>長野県造林協会 会長 藤原忠彦</p>	<p>農林中央金庫 関東業務部長 有田吉弘</p>
<p>佐久森林林業振興会 役員一同</p>	<p>長野県生産森林組合 等団体有林連絡協議会 会長 鮎澤光昭</p>	<p>長野県林業士会 会長 飯森幸彦</p>	<p>長野県林業研究グループ 連絡協議会 会長 田中忠</p>	<p>長野県特用林産振興会 会長 林和弘</p>
<p>木曾山林協会 会長 貴舟豊 役員一同</p>	<p>下伊那山林協会 役員一同</p>	<p>上伊那山林協会 役員一同</p>	<p>諏訪地域森林づくり ・林業振興会 役員一同</p>	<p>上小林業振興会 役員一同</p>
<p>和合森林組合 代表理事 村澤博光 組合長 役員一同</p>	<p>信州根羽すぎ・根羽ひのき 根羽村森林組合 代表理事 大久保憲一 組合長 役員一同 下伊那郡根羽村四〇七―一〇〇 ☎(〇二六五) 四九一二二〇〇</p>	<p> 飯伊森林組合 代表理事 林和弘 代表理事 古田芙士 顧問 吉澤悦史 常務理事 役員一同</p>	<p> もりもり上伊那 上伊那森林組合 代表理事 白鳥孝 組合長 役員一同</p>	<p>諏訪森林組合 役員一同</p>



暑中お見舞い申し上げます



**東信素材生産事業
協同組合**
代表理事 星野勝好
組合員一同
小諸市大字平原字四ツ谷原九九五十一
☎(〇二六七)二二一五〇四二
FAX(〇二六七)二二一五〇三二

上小木材協同組合
理事長 大久保陸男
組合員一同
事務所 上田市芳田一八一八一
☎(〇二六八)三五一一四〇〇

北佐久木材協同組合
理事長 新井藤弘
組合員一同
事務所 小諸市大字平原字四ツ谷原九六七一七
☎(〇二六七)二二二二二二〇
FAX(〇二六七)二四一〇六八三

**長野地方緑化
推進委員会**
会長 染野隆嗣
役員一同

**松本地域森林
林業振興会**
役員一同

瑞穂木材株式会社
木材製材販売・住宅資材販売
代表取締役 宮崎正毅
下高井郡木島平村大字穂高三三二八一
☎(〇二六九)八二一三一一八
FAX(〇二六九)八二一四一五六

木曾木材生産事業協会
会長 神山清二
木曾郡上松町荻原中島二五七九一三

**北信木材生産
センター協同組合**
代表理事 竹下元治
専務理事 小林健
長野市大字穂保字中ノ配三三四二

飯伊木材協同組合
理事長 松下勝彦
事務局 飯田市常盤町三〇
☎(〇二六五)三三一三三六一

南安曇木材協同組合
理事長 佐原良彦
安曇野市豊科四九三二一三三九
（榑佐原建設内）
☎(〇二六三)七二二二二〇〇

有限会社 田中製材所
代表取締役 田中一興
〒399-0027 松本市寿南一丁目七一二二
TEL(〇二六三)五八一二〇六六
FAX(〇二六三)五八二〇七三四

**信州カラマツ製品
小林木材株式会社**
代表取締役社長 小林基英
〒386-0701 小県郡長和町和田四三三六一
TEL(〇二六八)八八二二〇〇七
FAX(〇二六八)八八二二四二三

株式会社 マルオカ
代表取締役社長 岡健一郎
〒386-0603 長野市吉田五十二五十七
☎(〇二六)二四三一二二二八
木材、建材、住器、サッシ販売
プレカット（構造、羽柄）、住宅用パネル

齋藤木材工業株式会社
代表取締役社長 齋藤健
〒386-0603 長野県小県郡長和町古町四二九九四
TEL(〇二六八)六八二三三三五
FAX(〇二六八)六八二〇二二〇

宮澤木材産業株式会社
代表取締役 宮澤遥
長野市上菅根二一八八一五
☎(〇二六)三三九一三八八
FAX(〇二六)三三九一三八八
環境事業部 ☎(〇二六)三三九一三二六〇
FAX(〇二六)三三九一三二五二〇

**国内産ヒノキ間伐材使用
高圧木毛セメント板製造・販売**
**タケムラ
竹村工業株式会社**
下伊那郡松川町上片桐4604
TEL 0265-36-6111
FAX 0265-36-6555
info@takemura.co.jp

南木曾町森林組合
代表理事 藤原和年
組合長 藤原和年
役員一同

木曾南部森林組合
代表理事 坂家重吉
組合長 坂家重吉
役員一同

木曾森林組合
代表理事 神村光雄
組合長 神村光雄

暑中お見舞い申し上げます

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

みどり産業株式会社
 代表取締役社長 洞 和雄
 本社/長野市大字稲葉二四三三三林友ビル
 ☎(〇二六)二二四一八七〇八
 FAX(〇二六)二二三一七九八九

日本林業土木(株) 長野出張所
 所 長 竹内 正比古
 出張所 長野市岡田町三〇〇一六
 長野県林業センタービル内
 ☎(〇二六)二二七一六一八五

長野国固有林 森林整備協会
 会 長 花見 隆夫
 副会 長 林 和弘
 長野市稲葉母袋沖六一二二二

一般社団法人
長野林業土木協会
 会 長 木下 修
 役員一同
 長野市稲葉母袋沖六一二二二
 TEL(〇二六)二二二一六二二二
 FAX(〇二六)二二二一三六一五

一般財団法人
日本森林林業振興会 長野支部
 支部 長 土田 薫
 長野市稲葉二四一三三三
 TEL(〇二六)二二六一〇九一五
 FAX(〇二六)二二六一九二七六

環境にやさしいシカのエシ避剤
 農林水産省登録第22312号
ランテクター水和剤
 シカ・ワサギ・カモシカの食害から守るエシ避剤
 農林水産省登録第17911号
コニラアー水和剤
 販売元 大同商事株式会社
 東京都港区浜松町一丁目十番八号
 電話 03 5470 8491

新しい時代の森林の保全・管理・活用に関する技術を提供します
株式会社 森林テクニクス 長野支店
 長野市松岡一丁目六番三四号
 TEL(〇二六)二四一九二七二

建設コンサルタント
 (森林整備・治山林道環境事業等
 森林の総合調査設計)
株式会社 中部森林技術コンサルタンツ
 支店 長 長谷川 洋
 長野市稲葉中千田沖二〇四〇一
 ☎(〇二六)二二四一八七一〇

一般社団法人
日本森林技術協会
 長野事務所 所長 井上 康
 長野市中御所岡田町三〇一六
 ☎(〇二六)二二七一六六〇

株式会社 **長野林友**
 代表取締役 清水 信之
 長野市大字稲葉二四一三三三林友ビル
 ☎(〇二六)二二六一七七四一
 FAX(〇二六)二二六一七七四三

おかげさまで創業一三二年
 住まいに関する総合資材販売
株式会社 クラサワ
 取締役会長 倉澤 賢一郎
 代表取締役 倉澤 慶一
 長野市三輪一七七一
 ☎(〇二六)二四一三二五四
 FAX(〇二六)二四一三二〇七

株式会社 吉本
 代表取締役 由井 正隆
 南佐久郡佐久穂町大字平林二二二
 ☎(〇二六七)八六一四三〇五
 FAX(〇二六)八六一五五四四

ワイヤロープ・カモシカ用防護柵の販売
 落石防護施設の設計・施工・資材販売
東京戸張株式会社
 東京都港区浜松町一丁目一七番六号
 TEL(〇三)五四〇五一一〇八
 FAX(〇三)五四〇五一一〇八九

信州の木認証合板で
 地産地消の緑の循環

 針葉樹合板のパイオニア
林ベニヤ産業株式会社
 (本 社) 06-6228-1401
 (北陸営業所) 0767-52-4376

長野県森連指定
 林業機械化協会会員
 チェンソー・刈払機・集材機
 ワイヤロープ・林業機械器具
有限会社 ガモウ商会
 代表取締役 蒲生 浩明
 松本市波田中波田五一八一
 ☎(〇二六三)九二二二四六八

栄村森林組合
 代表理事 桑原 重雄
 組合 長 桑原 重雄
 役員一同

北信州森林組合
 代表理事 中山 稿一
 組合 長 中山 稿一
 役員一同

長野森林組合
 代表理事 酒井 美明
 組合 長 酒井 美明
 役員一同

松本広域森林組合
 代表理事 中村 善行
 組合 長 中村 善行
 役員一同



暑中お見舞い申し上げます



XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX



素材生産請負・森林整備
立木買付・生産販売

王滝林業有限公司

取締役社長 西路 明
木曾郡王滝村四五六三二
☎(〇二六四)四八一三六三
FAX(〇二六四)四八一三三八三

素材生産販売・伐出請負

大井木材

代表取締役 大井 翔太
木曾郡上松町緑町二一〇二
☎(〇二六四)二四一〇七二
FAX(〇二六四)二四一〇七二

中島林業

代表取締役 中島 武東
佐久市取出町二〇三一七
☎(〇二六七)六二一五七〇〇

グリーンマーク取得
松くい虫防除シートは
まじのじゆん
地球にやさしい
生分解性プラスチック使用の
くん蒸用被覆シート

信濃化学工業株式会社

〒381-0045
長野県長野市桐原1-2-12
TEL 026-243-1115
FAX 026-243-1520

伊藤商店

国有林材大径木建築材
スギ・ヒノキ・カラマツ
代表取締役 伊藤 定三
上水内郡信濃町柏原二六八〇一
☎(〇二六)二五五〇九七
FAX(〇二六)二五五〇九七

信州・松本平の豊かな風景をつくる

柳沢林業株式会社

松本市岡田下岡田七七四一
☎(〇二六三)八七五三六一

建築用材製材・信州木材製品認証工場

伊藤木材株式会社

代表取締役 伊藤 利文
上水内郡信濃町柏原二六七一
☎(〇二六)二五五二〇一七
FAX(〇二六)二五五二〇一七
info@itou-mokuzai.com

須江林産

代表取締役 須江 豊
〒385-0022 佐久市岩村田一六六七一一
☎(〇二六七)六七二四一六
FAX(〇二六七)六七二四一六

「自然と共に」

森林環境

NPO法人
理事長 湯沢 要次
長野県駒ヶ根市経塚七一一
☎(〇二六五)八一四八〇三

素材生産事業 森林整備事業

高遠興産

代表取締役 林 敏行
〒396-0023 長野県伊那市山寺一五五八一
☎(〇二六五)七二一五三〇八
FAX(〇二六五)七二一八三〇八

林業用薬剤と

グリーンメンテナンス

松くい虫防除・芝地総合管理
非農耕地雑草防除

緑と土と水を守る

長野県森林指定業者
長野県林業薬剤防除協会員

アプロ信州

本社 ☎0268-23-2135 FAX0268-23-2153
中居営業所 ☎0263-77-8863 FAX0263-77-8893

森林整備 素材生産(産廃)収集運搬業
支障木伐採・処理 薪販売

オガサワラ林業株式会社

代表取締役 小笠原 良一
松本市中山四一三五一四
☎(〇二六三)五八一五九三九

サンドキーパーマット
SN緑化万能マット
カゴ枠・大型カゴ枠・パネルフトン等

酒井工業所

松本市村井町南三丁目一〇番一四号
☎(〇二六三)五八一三二〇〇
FAX(〇二六三)八六一三三八一

損害保険代理店・環境事業計画施工・墓石

株式会社 モリレン長野

代表取締役 田中 高德

生産森林組合・集落等の作業従事中 傷害補償制度

おてんま傷害保険

管理下中における傷害のみ補償特約付帯普通傷害保険

長野県長野市中御所岡田町30-16
TEL 026(267)6636 FAX 026(226)2225



東信木材センター 協同組合連合会

理事長 田中 高德
名誉会長 齋藤 敏
専務理事 小相 沢
理事 高島 幸徳
星野 和夫
笹崎 千勝
大久保 陸城
山岸 喜昭
倉沢 明昭
黒澤 和夫
新井 弘人
代表監事
監事

小諸市甲字鞍掛四七四七
☎(〇二六七)二二一〇八八七
FAX(〇二六七)二二一〇九三三

Engineered Wood

LVL

かわかみ保育園(川上村産カラマツ)

KEY-TEC

03-5534-3741 http://www.key-tec.co.jp

